

こうほく3R(3R夢プラン)29年度事業報告

平成29年度は、港北区のごみと資源の総量目標を1人1日あたり579グラム（燃やすごみ378グラム、資源物201グラム）と定め、目標達成に向けて区民・事業者の皆様との協働のもと、分別の徹底、生ごみの水切りや堆肥化の普及、市外転入者に向けた区役所分別相談コーナーの実施、食品ロス削減の啓発など様々な取組を行ってきました。

その結果として、総量574グラム（燃やすごみ376グラム、資源物198グラム）と、目標を5グラム上回る減量を達成することができました。

1 港北区29年度ごみ量推計値（1人1日あたり）

		目標	実績	差引 (実績-目標)
ごみと資源の総量 (g)		579	574	▲5
内訳	燃やすごみ (g)	378	376	▲2
	資源物 (g)	201	198	▲3

(参考) 港北区ごみ量の推移

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
ごみと資源の総量 (t)	77,492	76,597	76,918	76,180	76,015	75,212	74,640	73,471
1人1日あたり (g)	652	640	633	625	616	604	593	582
燃やすごみ (t)	49,166	48,502	49,415	48,921	48,642	48,293	48,100	47,930
1人1日あたり (g)	414	405	407	401	394	388	383	379

2 29年度の実績

- (1) 土壌混合法説明会・・・・・・・・・・ 2回
- (2) 3R夢ワゴン（分別啓発地域説明会）・・・20回
- (3) 3R夢スクール（保育園、小・中学校対象環境出前教室）
・・・・・・・・・・10回
- (4) 地域イベント啓発・・・・・・・・・・ 34回
- (5) 転入者向け分別相談窓口・・・相談数 271件
- (6) ごみ集積場所開封調査・・・開封調査数 3651袋、指導件数 51件





29年度 港北区の3R夢プランの推進に向けた取組

●食品ロス削減の推進

★子どもたちや子育て世代の方々への食品ロス削減の啓発のため、夏休みに「3R夢な親子エコ・クッキング講座」を、東京ガス横浜ショールームで開催しました。（15組30名参加）

ムダのない食材の使い方やエネルギーを効率的に使う調理方法を学び、作った料理はおいしく残さずいただきました。



★広報よこはま区版（8月号）において、「食から始めるエコアクション」と題し、地産地消のメリットや食品ロスの削減を呼びかけました。

★環境事業推進委員向けの「冷蔵庫収納術」講演会を開催し、快適な食品保存法による食品ロスの削減について学びました。

★綱島地区の環境事業推進員が、「フードドライブ」として持ち寄った、消費・賞味期限ギリギリの食材を使って調理し、皆さんでおいしくいただきました。



●地域での分別説明会(3R夢ワゴン)



★朝のごみ集積場所や自治会・町内会館など地域へ出向き、ごみと資源物の分け方・出し方の説明などの分別啓発、ヨコハマ3R夢プラン推進に向けた説明会を実施しました。（22回）

●生ごみフ렌シプロジェクト(土壌混合法)

★保育園の給食から出る生ごみを堆肥化した土を使った野菜づくりを園児たちと実施しました。

★区役所中庭で「生ごみを土にかえそう説明会」を実施しました。（7回）



●自治会町内会への加入案内時に啓発ごみ袋を配布

★港北区へ転入された方へ、自治会町内会の「加入のご案内」チラシと一緒に分別啓発用のごみ袋を戸籍課でお渡ししました。



●街の美化の推進

★クリーンアップ活動

新横浜駅前と横浜アリーナ周辺において、企業や町内会の方々と清掃活動を実施しました。（毎月各1回）

また、地域や企業が実施する地域清掃の支援を行いました。

★キャンペーン活動

新横浜駅周辺喫煙禁止地区の周知を図るため、「大好き！ヨコハマきれいなまちに」キャンペーンを実施しました。町内会や企業と禁止地区周知用のティッシュの配布や駅周辺の清掃活動を行いました。（年2回）

また、ポイ捨て禁止・歩きたばこ防止キャンペーンとして、日吉駅前保健活動推進員や消防署職員などと一緒に啓発を行いました。（年2回）



こうほく 3R(3R夢プラン) 30 年度事業計画

平成 30 年度は「ヨコハマ 3R 夢プラン 第 3 期推進計画」のスタートの年です。
第 3 期推進計画最終年度（平成 33 年度）目標値は、▲8%としています。

この目標を達成するため、港北区では 30 年度の 1 人 1 日あたりのごみと資源の総量を 29 年度
に対して 5 グラム減らす必要があります。

港北区の 29 年度の 1 人 1 日あたりの総量は 574 グラム（推計値）でしたので、5 グラムを
減らした 569 グラムを 30 年度の目標とします。

1 数値目標（1 人 1 日あたりの排出量）

ごみと資源の総量 569 グラム（前年度より 5 g 削減）

内訳：燃やすごみ 375 グラム 前年度より 1 g 削減→1 年でコンビニおにぎり約 3 個分

資源ごみ等 194 グラム 前年度より 4 g 削減→1 年で 500ml ペットボトル約 56 本
分

〈参考〉21 年度：652 グラム（燃やすごみ 414 グラム、資源ごみ等 238 グラム）



2 行動目標

30 年度も引き続き発生抑制の取組として、手つかず食品や食べ残し等の食品ロス削減を
推進するとともに、リサイクル可能な古紙やプラスチック製容器包装などの、更なる分別の
徹底を図りながら、燃やすごみと資源物 それぞれを削減するための取組行動を推進します。

また、小中学生や園児を対象にした環境学習の出前教室、市外転入者向け分別相談コーナーの設
置など、様々な形で 3R 夢プランの周知を行います。

(1) 燃やすごみの削減に向けた取組行動

取組	目的	具体的な啓発方法
手つかず食品等排出の削減	食品ロスの削減、「もったいない」意識の醸成	各種イベントでの啓発、親子エコッキング教室の開催、フードライブの実施
分別排出の徹底	ごみの削減、資源化の推進	取り残し、啓発・指導、転入者、単身者への情報提供
生ごみの水切りの普及	燃焼効率アップ、温室効果ガスの削減、ごみの削減	効果の周知、店頭啓発、実演
せん定枝、草の乾燥後の排出奨励		効果の周知、広報テープ
土壌混合法の普及	生ごみの削減	講習会、出前教室、3R 夢農園等地域との協働実施

(2) 資源物の削減に向けた取組行動

取組	目的	具体的な啓発方法
小売店と連携した資源物削減の取組	プラスチック製容器包装、紙類の削減	レジ袋の削減、簡易包装の推進、店頭回収の推進啓発
マイバッグ、マイボトルの利用促進	レジ袋、缶、びん、ペットボトル等の削減	3R推進キャンペーン、店頭啓発
リユースの促進	書籍、陶器、家具の再利用の促進	リユースひろばの実施（水・木）、リユース文庫の開催

(3) 3R夢プランの普及啓発

取組	目的	具体的な啓発方法
3R夢塾、3R夢ワゴン、3R夢カールの活用	3R 夢プランの目的・目標・行動例等を区民と共有	3R夢説明会、出前教室、環境学習、施設見学
広報等でのPR		広報区版、タウンニュース、区ホームページ等
自治会・町内会への情報提供		区連会（報告、回覧等）、町内会報への記事掲載
転入者向けの相談コーナーの設置	他都市からの転入者へ向けた分別やし方の周知	繁忙期に合わせ区役所戸籍窓口に相談コーナー設置



【小学校での出前講座】



【リユースひろば】